

ふくし生協とは

2010年2月21日(日)

- 1995年10月 福岡県高齢者協同組合(前身)
- 1999年 5月 福岡県高齢者福祉生活協同組合・認可
- 2000年 4月 介護保険スタート

何を行なう協同組合か

福岡県高齢者福祉生活協同組合(略称:ふくし生協)は、非営利・協同の生協法人です。

[目的] ①元気な高齢者がもっと元気に、と様々な要求に応じて活動します。

②支援が必要になった人の所につけていきます。

③高齢期の安心・安全のために世代をこえて手を携えて活動します。

①喜び・楽しみ・生きがいのある生活を送りたい = ・生きがいづくり・諸企画よびかけ
働きたい・仕事がしたい ・仕事づくり、仕事おこし
人と地域に少しでも役立ちたい (★元気な高齢者がもっと元気に！)

②助けをまっている一人でも多くの人に = ・在宅介護・給配食・安否確認
手を差し延べる ・障がい者福祉
障がいがあっても豊かな老後を送りたい (★寝たきりにならない・しない！)

国民の願い、日本社会の問題点・課題

- 超高齢社会の生活不安 = 年金・医療・介護・ひとりぼっち・孤独死
- 介護施設・在宅支援体制の不足・人材不足 = 介護難民・老老介護・家族介護の限界
- 健康で元気に長生きしたい！ 少しでも社会のお役に立ちたい！
障がいがあっても住みなれたこの地で生活し続けたい！
- 新自由主義・市場原理主義 / 弱肉強食の構造改革路線で社会の不公平・貧困化。
- 国民は変化を求めた → 政権交代、しかし・・・？
- 安心して老いられる社会づくり、社会保障制度の改善や真の平和な社会・地球環境を

これからの課題

◇ここにふくし生協の存在意義と使命があります。

私たちの協同組合の活動目的をよく理解し
組合員仲間を増やし、全力をあげてこれらの
状況に対応する事が求められています。

◇そのために、地域福祉事業所・地域運営委員会を
設置して活動しています。

この10年の活動

現在の事業活動の柱としての介護・障がい者福祉・
給配食事業において技術的にも経営的にも成功を
収め、大きな成果をあげています。

今後、さらに地域活動を進め、結びつきを深め、
すそ野の広い組合員活動に依拠しながら経営基盤の

- ひとりぼっちの組合員・高齢者は周りにいないか
- 生きがいや楽しみ・喜びの要求に応えられているか
- 高齢期の安心・安全のため運動の提起と活動ができて
いるか

理念「めざすもの」に沿って
これらの要求・願いに応じていく
幅広い活動の実行が求められて
います。
社会的背景をしっかりとらえ、